

大野元裕埼玉県知事が秩父地域を訪れました

地域の実情を把握して県政に的確に反映することを目的に、知事自身が県内各地の様々な現場を訪問する「知事のふれあい訪問」が秩父地域で実施されました。

当日は、旧新井家住宅で、花の里づくり実行委員会と大野知事や県議、大澤町長と板谷議長などが、住民と行政による協働・共創のまちづくりについて意見交換を行ったほか、隣接する藤崎惣兵衛商店・長瀬蔵で酒造り見学も行われ、知事に長瀬町で行われている取組を知っていただくことができました。【11月10日】



地域おこし協力隊活動レポート

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.11 (担当) 清水 勇多さん

長瀬の冬はやはり寒いですね。どうも、地域おこし協力隊の清水勇多です。

2021年11月14日は埼玉150周年でした。この日、長瀬のアウトドア事業者様と「ラフティングリパーククリーン」を実施しました。この企画は、ラフトというゴムボートに乗りながら長瀬エリアの川でゴミ拾いをするもので、集まったゴミはなんとなんと“160kg”！鉄ゴミなど含めると200kgは超えています。



一般のお客様と一緒に長瀬で行ったラフティングリパーククリーン。川から見るナガトの観光名物「紅葉」も楽しんでいただきました。

美しい自然があるとみんなが語る長瀬ですが、よく見ると川にはゴミが溜まっています。みんなが語る「美しい長瀬」ってなんだろう？って色々考えさせられました。翌日、役場の方と集まったゴミを仕分け、秩父クリーンセンターまで持って行きました。燃えるゴミはアップサイクルされて電気になってるんだ！など、

驚きと発見がいっぱいでした。

次回は春に実施できたらと思います。今回ご協力いただきました、カヌーセラフティング様、ワンダーパラダイス長瀬様、ネイチャー・ナビゲーター長瀬ベース様、アウトドアセンター長瀬様、カヌーヴィレッジ長瀬様、本当にありがとうございました。

また、夏に実施した、長瀬から東京までSUP（1人乗りボード）で目指した企画“LOCAL TO CITY 120”のドキュメンタリー映画が完成しました。現在、Facebookで限定公開しています。よろしければ、こちらのQRコードを読み込み映画を鑑賞してください！



今月のいいとこ長瀬

「長瀬町の 神楽 がスキ！」

初詣に行くと、太鼓と笛の音と共に、色鮮やかな衣装を着た人たちの舞が見られる！
(F・Tさん)

「編集者コメント」

長瀬町には、ともに町の無形文化財に指定されている二つの神楽があります。宝登山神楽は、秩父神社神楽の流れをくむ神楽で、明治43年に藤谷淵神楽団が結成されたのが始まりです。大正14年に寶登山神社専属の寶登山神社神楽団と改称し、昭和49年には、後継者養成のために宝登山少年神楽団が結成されました。現在少年神楽団はありませんが、子供たちも団員として活躍しています。宝登山神楽は寶登山神社の歳旦祭(元旦)、節分追儺祭(2月3日)、例大祭(4月3日)、奥宮祭(5月2日)のほか、武野上神社の春祭り(4月の第1月曜日)に奉納されています。

一方、岩田神楽は寶登山神社神楽から指導を受けて、大正3年に岩田神楽団が結成されたのが始まりです。こちらは、白鳥神社の春祭り(2月25日付近の日曜日)、秋祭り(11月23日の勤労感謝の日)のほか、滝野神社の春祭り(3月15日付近の日曜日)に奉納されます。

最近、多くの民俗行事・芸能が消えていく中で、地道に練習を行い、奉納し続けているこれらの神楽をこれからも応援していきたいですね。

受け継がれる民俗文化があるのは、長瀬町のいいとこ！

